

開催日時：平成 27 年 4 月 11 日（日）15：00～17：00

場所：宮城外洋帆走協会事務所

出席者：赤石理事長、橋内理事、佐々木理事、佐藤理事、阿部理事、吉田理事、阿部理事、飯島監事、木村

1. 定足数確認

理事 12 名中 8 名出席により成立

2. 議題

(1) 報告事項

① 総務（木村）

- ・ 棧橋北側水路へ PB の係留申請（会員 熊谷桂林氏）承認
- ・ 昨年度までの正会員会費、艇登録料納入状況報告。加藤有五郎氏 23 年度から音信不通のため退会扱いとする：承認 これで正会員数は 84 名。
- ・ その他に斎藤伝一郎氏が正会員に再登録の要請有、手続きを進める。
- ・ 事務局員の日当を交通費として支給することに変更したい：了承
- ・ 県税の減免申請を今年も行なう。

② バイオクリーントイレ進捗と今後の見通し（阿部理事）

七ヶ浜漁協から同意書入手後、県港湾に工事申請を行なった。4/17 までに許可が下りる見込み。設置工事は 4/20～4/24 までの予定。

③ 七ヶ浜町情報（佐藤理事）

七ヶ浜町の防潮堤工事案が決定。道路 8m 幅、小浜への入口は開閉門方式で上部構造なしのためクレーン等の出入は問題なし。駐車場については未定（要望は話してある）セイルヨット、前田屋さんの土地は含まれず。このエリアは六次産業化をめざしノリ加工施設や観光施設等を作る計画

(2) 審議事項…各委員会の計画を論議

① 海事思想普及（朝倉理事、吉田理事）

- ・ 地元の方を対象に体験帆走を計画…6/7 又は 6/14
- ・ セーリング技術の資料を準備する…DVD など購入し教育用資料とする

② 安全（佐々木理事、阿部理事）

- ・ 安全講習会の企画
 - ・ AED 取扱い講習会…5/10（主に学生対象）
 - ・ 海難救助訓練（保安庁に協力要請）信号紅炎、膨張式救命具の取扱い等
小浜の清掃活動後に実施 … 6/28

③ レース（鈴木理事、朝倉理事）

- ・ 気仙沼応援レース（8/8～8/9）
- ・ 女川応援航海（10/3～10/4）
- ・ 他に小浜レース（月 2 回）

(3) その他

・事務所の利用について

- ① 最近2F 更衣室の利用状態が乱雑であり改善を要す。着替えは1Fのシャワー室を利用してはどうか。
- ② また震災後4年を経過しているが学生やデインギー利用者が多くなってMORC会員の利用が思うに任せない状況になっている。改善方策をMySafに求めたい。
- ③

・マリンVHFの今後の運営について

- ④ マリンVHF 海岸局の運営は資金的に今年末が限界
- ⑤ MORCとしてワッチ日当を捻出する財源が無いので活動を中止せざるを得なくなる。
- ⑥ その場合には自然休止の形で活動を停止する。
- ⑦ 活動を中止した時に事務所の存在意義が問われた場合、事務所の移転命令が下るとは考えにくい。しかしながら対策は考えておく必要がある。
- ⑧ 今後の運営については別途議論する。

3. 次回理事会開催日程

5月31日(日) 午後3時から

議題：各委員会の取り組み進捗確認 他

以上